



富山県カンボジア王国親善協会

事務局・富山市小中163番地

阪神化成工業株式会社内

T076-429-1865 F429-6042

発行責任者 中山 隆

事務局担当 石黒 美和

ご挨拶

富山県カンボジア王国親善協会 会長 高田順一

暑さ寒さも彼岸までという言葉通りに、今年も水温む頃となりました。私たち北陸に住む者にとって毎年春の訪れは待たれるものですが、今年は格段に待ちに待った春でした。

3月14日北陸新幹線が開業いたしました。東海道新幹線が開業した1964年から50年以上の歳月が流れましたが、多くの先人の努力と知恵が結集された結果、東京と富山が2時間8分で結ばれました。私たちはこの歴史的な瞬間をカウントダウンしながら待ち侘びていました。これからの富山の歴史を検証するとき、新幹線の開業前と開業後といった仕訳がされるのではないかと思います。

私が初めて東京に行ったのは、60年ほど前祖父と一緒に夜行列車の旅でした。初めての夜汽車で緊張や興奮からか、固い椅子に腰かけて一晩中窓の外の方を見ていたことを思い出します。

学生時代友人と二人、上野から富山まで鈍行列車の旅をしたことがありました。朝6時過ぎに直江津行の普通列車に乗りました。途中朝の通勤、通学の客が乗り込んで少し込み合いましたが、あとはのんびりとした旅だったと思います。直江津でやはり長距離の普通列車に乗り換え富山に到着しました。朝食、昼食、夕食を車内で食べ、都合14時間位かかったと記憶しています。それがこの春から2時間で結ばれるとは、まさに隔世の感があります。



ホームステイ歓迎会H26.8.29

日本からカンボジアへ行く場合、成田ープノンペン直行便は現在ありません。日本からの旅行者は多いと思いますが、日本の航空会社を利用してシェムリアップに行くことはできません。私たちがこれまで何回かカンボジアを訪問した時は、富山空港から仁川または上海経由でプノンペンを往復しました。富山発着で便利ですが行き仁川空港での乗り継ぎ時間が長く、レストランで飲みかつ食べ続けたことがありました。上海でも帰りの便の乗継に時間がかかったと記憶しています。このような思い出も後どれ位すれば「昔は大変だったな」と話すことになるのでしょうか。

そんな遠いカンボジアですが、富山との関わりは毎年少しずつですが深まり、人とのつながりが蓄積されてきていると感じます。これも協会の会員の皆様のご協力のたまものと感謝を申し上げます。昨年実施しましたホームステイにつきましても、関係各位の温かい善意のおかげと御礼申し上げます。

3月8日に高岡アラートライオンズクラブの認証所伝達式が行われ参加いたしました。伊勢豊彦副会長がこのクラブのガイディングライオンを務めていらっしゃいます。プログラムが進行して記念事業が発表されましたが、高岡市内の中学校のボランティア部と共同で、カンボジアの小学校に数多くの文具を贈るというものでした。私は祝辞の中でこのことに触れ、今後は私たちの協会と一緒に活動する機会があることを期待しますとお話いたしました。これからも皆様のお力で当協会がますます発展することを願うご挨拶といたします。



チン・サエム

富山県に行くことができたなら、主な四つのことを学びたいです。一番目は富山県の人、文化、習慣などを知りたいです。富山県の人とはどんな日常生活で過ごしているのかを見たいです。例えば人間関係、食生活、仕事のやり方、行旅、衣装などを知りたいです。また、富山県の文化的なイベントを見たいです。特に茶道、焼物、風の盆を体験したいです。二番目は日本語を練習したいです。富山県でちょくせつ日本人の家にホームステイして、日本語で会話できます。三番目は富山大学を見学したいです。富山大学の教育システムを知りたいです。特に富山大学教育学部の学生と懇談会があるので、皆さんと交流したいです。富山大学はどんな授業がありますか。学生の勉強方法はどうですか。普通、勉強以外、ひまなとき何をしますか。このようなことを知りたいです。四番目は富山県の観光地を見に行きたいです。富山ホームステイプログラムに参加した人によると、富山県には多く有名で、きれいな所があるそうです。特に立山、黒部峡谷、瑞龍寺などです。そんなものはカンボジアで見ることができませんから、本当に一度見に行きたいです。

新しい所に泊まることと勉強することは生きていくために必要な経験をもたらえると、富山県でホームステイを経験することによって、広い世界を知ることができて、視野が広がると思います。このプログラムは短い間ですが、日本についてよく学べると期待します。

富山県へのホームステイプログラムに参加する機会をもらったら、いっしょけんめい日本について勉強します。さらに、今回の機会に日本人にカンボジアを紹介するつもりです。そして、富山ホームステイプログラムから戻ってから、他のカンボジア人の学生に富山県から学んだ知識や経験などをシェアしたいです。



カウ・スレイポウ

2011年から今まで、カンボジア日本人材開発センター（CJCC）で日本語を勉強しています。日本文化を知りたいので、日本語を勉強しています。日本語はとても難しく、勉強するのが大変ですが、面白いです。日本語の発音はとても綺麗だと思います。

日本の授業からいろいろなことを学んで、段々日本人と近くなっています。最近日本人と働いています。毎日、職場で、挨拶の言葉を話して、日本にいるような感じがしています。先生から日本文化を教えて貰いますが、挨拶の時、話す時、敬語を使って、とても丁寧です。日本は何でも素晴らしくて、日本が大好きですから、人生の中で一回日本へ行ってみたいです。

ある日私の先生から、富山プログラムのことを聞きました。日本へ行ったことがないです。私はそれを聞いて、とても嬉しくなりました。富山プログラムを通して、日本のことを勉強して、文化を体験して、実際に日本の生活を体験することができると思います。富山県はダムや温泉がいっぱいあるとインターネットで調べました。私は自然がとても好きで、一回温泉に入りたいです。カンボジアには温泉がありません。温泉は日本にとってストレスをいやすところで、特別な場所だと思います。もう一つは日本の家庭でホームステイをしてみたいです。実際に日本の生活を勉強して、日本人のマナーも勉強することができると思います。日本人と会話ができ、挨拶の仕方を学んで、日本人の考えを理解する機会になると、私は今、日本のNGO（CIESF、教育のNGO）で働いています。文化が違うので、時々、ある部分が理解できないです。もし、日本へ行って、会社を見て、教育システムを見ると参考になると、私は「百聞は一見に如かず」という言葉がありますが、この目で実際の富山市を見たいです。この機会には私にとって、とても有意義な機会だと思います。

富山県へ行って、カンボジアに帰ったら、クラスメートや、同僚に実際に体験したことをシェアして、日本人の考え方が理解できるように伝えたいと思います。そうすれば、日本人と働いている時もお互い理解できると思います。



クン・ワテイスレイレアイク



子供の時から、私に夢があります。それは、私は日本へ行くことです。私は夢を叶えるように毎日一生懸命がんばって日本語を勉強しています。CJCCで1年間日本語を勉強しています。CJCCで日本語を勉強した、後にCJCCではたらき始めて始めました。私はCJCCで文化こびゅとサービスのぶもんの社員です。忙しいくても、毎日家で日本語を勉強します。日本語は難しいくても、わたしは日本語を勉強したいです。私は日本の文化こびゅの社員ですから、ぜひたくさん日本の文化が勉強したいです。カンボジアではなかなかやさしい日本の文化を勉強することができません。それで、わたしは日本へ富山ホームステイプログラムに参加に行きたいのです。

日本へ富山ホームステイプログラムに参加にいったら、いろいろなものがしたいです。私は伝統文化がしりたいです。その文化は日本のさどうをみたり、日本のクラシックものをひいたりします。そして、富山大学に学生と交流授業をします。そして、富山の市役所へ行きます。富山の有名などころを見学します。いい景色も見ます。わたしは富山の有名な山に登ります。富山ホームステイプログラムは私にいいアドバイスといいい経験をもらいますから。それに、私は富山のビジネスがしりたいです。

このいろいろなものはとても便利です。私の仕事もしています。そして、わたしと日本人がしれます。日本語も話せます。日本語ははなしるがすきいらすきほどいいです。国へ帰ってから、わたしは同僚と友達にいい経験を説明したい。それで、私は富山ホームステイプログラムに参加できます。



＜ホームステイ生の選考について＞

選考はCJCCに一任しております。今年度はCJCCの学生2名、CJCC職員1名の計3名を受け入れることにしました。富山ホームステイプログラムに24名の応募がありました。まず、作文による書類選考で5名に絞られました。その後、面接試験により2名が合格しました。チン・サエムさん、カウ・スレイポウさんが選考されました。クン・ワテイスレイレアイクさんはCJCCの職員です。ホームステイに関しては、主にメールにてやりとりをしながら調整しました。CJCC側の窓口はクン・ワテイスレイレアイクさんが担当してくれました。

＜ホームステイ生の紹介＞

チン・サエムさん 23歳
カンボジア大学 英文学部在籍 得意科目 英語・数学 前半受け入れ：門前昌志様宅 後半受け入れ：舩谷専一様宅 *****
カウ・スレイポウさん 27歳
王立プノンペン大学 情報工学部在籍 得意科目 理科 前半受け入れ：花方淳様宅 後半受け入れ：高田会長宅 *****
クン・ワテイスレイレアイクさん 24歳
CJCC職員 得意科目 英語・芸術・歴史 前半受け入れ：高井良一様宅 後半受け入れ：中山隆様宅

＜CJCCについて＞

カンボジア日本人材開発センター（CJCC）＜通称日本センター＞は、日本の知識や経験を活かしてカンボジアの市場経済化を促進し、市場経済化を担う実務人材あるいは地場の中小企業を主たるターゲットとした産業育成を担う人材を育成すること及びカンボジアと日本の相互理解を深めていくことを目的として2004年に設立されました。センターの建物は日本政府の無償資金協力によって王立プノンペン大学（RUPP）の構内に図書室・多目的ホール・和室・展示スペース等を備えた建物が2005年11月に完成し、「カンボジアにおける人材育成と情報発信・相互理解の拠点」として、今後ますます活発に事業が展開されていきます。

※原文のまま転記してあります。

平成26年度カンボジア王国親善協会ホームステイ日程表

平成26年8月29日(金)～9月7日(日)

日	曜日	午前	昼食	午後	ホームステイ宿泊先
8/29	金	10:30 富山空港出迎え	12:30 阪神化成	13:30 阪神工場見学 14:30 受入れ家庭説明会 18:00 歓迎会 第一ホテル 1F コモドール	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 門前様宅 花形様宅 高井様宅
8/30	土	全日自由時間			チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 門前様宅 花形様宅 高井様宅
8/31	日	9:00 立山バス登山 石川ガイドとアルペン村で 待ち合わせ		16:00 夕方の迎え場所 富山コピー	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 門前様宅 花形様宅 高井様宅
9/1	月	9:00 富山市役所出発 10:00 富山ガラス工房 ガラス製品試作	市役所食堂	13:30 北日本新聞社本社 14:00 富山市役所訪問 14:30 森市長訪問 17:00 おわら祭り見学 金厚有豊様宅訪問 集合: 阪神化成	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 門前様宅 花形様宅 高井様宅
9/2	火	11:00 富山大学訪問 人間発達科、松本教授室 世話係 栗本 幸 様	12:00 大学内あざみの サウ カムリ様同席	13:30 越中座見学 18:00 夕方の迎え場所 富山コピー	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 門前様宅 花形様宅 高井様宅
9/3	水	9:00 華道教室経験 茶道教室経験		14:00 タイワ精機訪問 餅つき大会 18:00 夕方の迎え場所 富山コピー	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 舩谷様宅 高田様宅 中山様宅
9/4	木	宇奈月トロッコ電車	樺平駅	魚津水族館見学 観覧車 高岸副会長現地待ち合せ 18:00 夕方の迎え場所 富山コピー	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 舩谷様宅 高田様宅 中山様宅
9/5	金	10:30 セイアグリーシステム 鶏舎見学	11:30 フェルヴェール	13:30 瑞龍寺見学 若森さんに依頼 15:00 海王丸乗船 窓口: 滝田常務様 18:00 夕方の迎え場所 富山コピー	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 舩谷様宅 高田様宅 中山様宅
9/6	土	8:30 大泉中学運動会見学 16:00ごろまで自由時間		18:00 送別会 第一ホテル 地下1F 白楽天	チンサエム カウ スレイポウ クン ワテイスレインアイク 舩谷様宅 高田様宅 中山様宅
9/7	日	10:00 富山空港見送り 受入れ家庭の皆様			



阪神化成工業会議室にてホストファミリーとご対面



ノートや地図帳を渡しました



富山第一ホテル コメドールにて歓迎会



レックさん9月1日が24歳のお誕生日♪



立山観光 バスの中で皆さんにご挨拶



阪神化成工業の実習生も一緒に



天気はあいにくの曇り空でしたが、ガイドさんに案内していただき満喫しました





シャトルバスに乗ってガラス工房へ



親切にご指導いただきました



一生懸命グラスを作りました



北日本新聞社 島専務取締役 表敬訪問



富山市役所 森市長 表敬訪問



金厚有豊市議会議員宅にて



おわらを堪能しました



富山大学訪問



人間発達科 松本教授室の学生と



大学の食堂にて 留学生のサウカムリさんと一緒に



長江様宅にて華道体験



茶道にも挑戦！！



浴衣似合っているね



タイワ精機訪問



餅つき大会に参加



おいしくいただきました♪



黒部峡谷へ！！



トロッコ電車に乗りました☆



観覧車♪高岸副会長に見送られて



魚津水族館へ行きました♪



いろんな魚に大興奮☆



セイアグリーシステム鶏舎見学



貴重な体験をしました



フェルヴェールにてごちそうをいただきました



国宝 瑞龍寺見学 ガイドさんに案内していただきました



海王丸も見に行きました



大泉中学校運動会 飛び入り参加☆



中学生には勝てませんでした・・・



送別会 富山第一ホテル白楽天にて



阪神化成の実習生もお別れにきてくれました



空港にてお別れ 元気でね～！！

チン・サエム

日本に来ることははじめてです。富山県に来る前に富山県たぶん多くて高いビルがあって、うるさいまちと思いました。でも富山県についたら、まえからかんがえていたことがちがいます。富山県はみどりなところ。けしきもとてもきれいだし、どこでもきれいなみちがあるし、それにゴミがありません。

富山県に10日間とまってみじかい間ですが、いろいろなことを学びました。みなさまはとてもしんせつです。いつもお世話になっていしんぱいしてくれました。とくにホストファミリーです。ホストファミリーにはおじいちゃん、おばあちゃん、おとうさん、おかあさん、おねえさん、おとうとさんがいますから、じぶんの家族といるみたいです。みなさんは明るくて、とてもやさしいです。この間にはあたたかいきもちをもらいました。毎日いろいろな日本料理を作ってくれました。日本料理はとてもおいしかったです。例えばさしみ、すし、そば、かつどん、さらだ、らーめん、ぎょうざ、みそしる、おこのみやきです。何でも食べられました。10日間にちよくせつ日本人の家にホームステイして、よく日本語で会話できました。いろんなことをおしゃべりして、楽しかったです。日本についてだんだんべんきょうできました。さらに、富山県の有名で文化的なイベントに参加しました。おわら風の盆です。おわらはとてもおもしろかったです。おどる人はすてきなふくをきておどりました。また茶道、かどうを習ったり、ガラス工房へ行ったり、自分で練習したりしました。

いろんな会社を見学しました。日本会社はすごくモダンです。例えばHanshin会社、Taiwa会社、Kitanippon会社などです。日本人はすばらしいです。日本人から1番だいじなことは時間をまもることです。さらに富山県の方はちゃんとこうつうルールをまもります。このPointを勉強して、日本人のとおりしなければなりません。

富山大学を見学して、大学生とこうりゅうしました。日本人の学生とカンボジアの学生について話したり、としょかんを見学、しょくどうへ見に行ったり、ひるごはんを食べたりしました。あそこでもだちができました。

富山ホームステイプログラムを通じて、主な知識や経験などももらいました。このプログラムは日本文化を学ぶこともできるし、日本語を練習もできるし、それに視野が広がりました。

※原文のまま転記してあります。

カウ・スレイポウ

2014年8月28日から2014年9月7日まで。

最初は不安を感じました。でも、皆さまからお世話になっておりましたから、温かくて、不安ことを取りました。

皆さまのおかげで、富山ホームステイプログラムからいろいろなことを学ばせていただき、どうもありがとうございました。このプログラムは、10日間かかれども大変価値があると思います。

いろいろなことを学びました。例えば、HANSHIN GROUPのそうさやタイワの目的とそうさを理解できた。

ホームステイことも日本人について理解できたから嬉しかったです。「百聞は一見に如かず」ということばがありますが、今実際目で見えましたが素晴らしかったです。富山市は日本の美しいところです。車がいっぱいありますが、公害はない感じているんです。材料とか道具とか自分で作ることができて珍しいと思います。得意はテクノロジーが大好きですから私は富山の回りに見えましたがとても面白かったです。日本人は自然と調和して暮らす、凄いですね！日本人は何でもできるね！日本人の心も広くて、温かいです。

新しい知識を得てくれた頭がはっきりしてきました。来年お金があれば、ぜったいここに留学します。富山が大好きですから。皆さまどうもありがとうございます。

クン・ワテイスレイレアイク

富山県カンボジア王国親善協会のおかげで、どもありがとうございます。

わたしたちたいけんできよに、とくににほんぶんかりかいましたからうれしかたです。それに、にほんじんカンボジアじんじぶんのぶんかへんこできます。わたしのかんそは3つあります。さいしょはふあんなことがありました。でもあとであたたかいきもちがあります。いろいろなところへつれていっていったり、おいしいにほんのりょうりをたべたり、とてもたのしかったです。おかあさんおとうさん、どもありがとうございます。

にばんめはいろいろで有名なところへいったり、とてもたのしかったです。有名なところ、たとえば立山へいったり、富山ガラス工房へいったり、富山大学りゅがく、uozu aquarium、Ferris wheelへのったり、Mochitsukiをしたり、Kado & Sado、KaiwoMaruのったり、富山でんしゃをのったり、それにおわらおぼんへさんかしました。とてもうれしかったです。はじめてです。

さいごはいろいろ有名な会社たとえば、Hanshinkaseikogyoへいったり、Kitanipponsinbunかいしゃへいったり、taiwaseikiかいしゃへいったり、ひよこのイセみたり、Ferverでしょくじしました。

1. このprogramがまいとしあましようにました。
2. ごめいわくをうて、すみません。
3. このきかいをへてどもありがとうございます。
4. ほんとにありがとうございました。



チン ソカー(チン)

はじめてにほんにきました。おもしろかったです。

わたしはゆきをみたことがありません。でも、いま、ゆきとしろいやまがみえています。それはうつくしいしぜんです。とくにせいかつがべんりです。みちではごみがない。いっしゅうかん、いっかい、せんばいとわたしはスーパーにいけます。

にほんじんはやさしいとおもいます。なにかわからないときにほんじんはゆっくりせつめいします。にほんごがむずかしいですがしごとができます。

にほんではにもつがとてもたかいです。にほんのりょうりはおいしいですがたかいです。とくにやさいはたかいです。たまごだけやすいです。それでもけんこうのためにやさいを食べるのがすきです。

しごとはまいにちわたしはがんばっています。



オーン カンニャ(オーン)

わたしのなまえはオーン カンニャです。ことしは27さいです。

カンボジアからきました。日本にきてからうれしかったです。

みちにごみがなくてきれいなまちです。しごとははじめてきんちょうしてしんばいです。日本じんとはたらくときやさしくてしんせつなひとです。

さんねんかんのあいだにもと日本ごをべんきょうしてしごとががんばっています。これからどうぞよろしくおねがいます。



ローン ソファル(ソファル)

わたしのなまえはソファルです。

ことしは22さいです。

カンボジアからきました。

にほんはきれいなくにですがとてもさむいです。

まえにしごとをしたことがありません。

にほんでしごとをはじめてちょっとむずかしいですがにほんじんはやさしいです。

わたしはもっとがんばります。これからどうぞよろしくおねがいます。



プロム ソクンテル(プロム)

はじめまして、私の名前はプロム ソクンテルとします。

私は31さいです。カンボジアからまいりました。

日本にきてからとてもびっくりしました。日本はとてもさむいです。私ははじめてにほんにゆきはふたです。日本のしゅうかんはいいです。あんぜんも。

日本人はやさしいです。とやまけんはてんきがいいです。

だからやまもかきもたくさんあります。はんしんこうじょうのしゅうかんはいいです。

かいしゃのひとはとてもやさしいです。私はいっしょうけんめいがんばってしごとします。

これからもカンボジアと日本はずっといいゆうじょうしたいとおもいます。

日本とはんしんこうじょうにありがとうございます。

※原文のまま転記してあります。